

GIGAスクール構想において整備された1人1台端末環境やクラウド等の使用に当たり、市町村教育委員会や学校では端末やアカウント（ID）等の年度更新の時期を迎えます。今号では年度更新作業の参考となる資料を紹介しします。



「有識者インタビュー-GIGAスクール構想×年度更新」 (文部科学省StuDX Style)



文部科学省StuDX Style Webページでは、年度更新をスムーズに進めるための大切なポイントやその目的等について、新潟市教育委員会の片山敏郎指導主事のインタビューを掲載していますので御覧ください。

なお、市町村教育委員会や学校において、年度更新を実施するための作業計画を立てたり、取り組む内容を決定したりする際の参考として、文部科学省では「GIGAスクール構想 年度更新タスクリスト」を作成しています。GIGAワールド通信第12号で紹介していますので御参照ください。

<文部科学省WebページURL>

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/41.html>

<GIGAワールド通信第12号URL>

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/gigaworldnews.html>



年度更新に関する各OSの概要説明資料（文部科学省）

文部科学省では、円滑な年度更新について各OS事業者の概要説明資料をWebページに掲載しています。年度更新作業のヒントとして御活用ください。



※画像をクリックすると資料が開きます。

<文部科学省WebページURL>

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_01788.html



北海道教育庁ICT教育推進課ではICT活用ポータルサイトにおいて、GIGAスクール構想に係る情報を集めたリンク集を掲載していますので、ぜひ御活用ください。

URL : <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-link.html#giga>



今号のコラム

「総合的な探究の時間」の取組 ～北海道名寄高等学校におけるICT活用～



北海道名寄高等学校では、ICTを活用して「総合的な探究の時間」の充実に取り組んでいます。

今年度、第1学年の生徒は、課題を設定し、調査や発表に取り組み、学習を振り返って成果をまとめる探究的な学習に継続して取り組んでおり、12月7日（水）には授業公開を行いました。



授業では、探究活動における識別形AI（人工知能）の効果的な活用について学ぶために、「Google Teachable Machine」を用いて、撮影した画像を判別するAIモデルを作成し、正しく画像認識ができることを確認したり、AIモデルをプログラミング言語である「Scratch」に組み込んで検証したりするなどの、探究的な学習に取り組みました。

高等学校においては、「総合的な探究の時間」の充実を図ることが求められていますが、ICTを効果的に活用することにより、探究的でより深い学びを実現することができます。



改訂版 全国の学校における働き方改革事例集 (文部科学省)

文部科学省では、ICTを活用した教育の情報化に向けたどの学校でも取り組みやすい事例を多数掲載した「改訂版 全国の学校における働き方改革事例集」を作成しています。

本事例集では、グループウェアの具体的な活用方法やグループウェアの操作方法等が紹介されていますので御活用ください。

<文部科学省WebページURL>

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00001.html



※画像をクリックすると資料が開きます。

ICT教育推進課のページ



[まずはこちらへ!](#)

ICT活用ポータルサイト



[チャットボット案内が利用できるようになりました!](#)

「みんなで研修」プログラム



[短時間でICT活用を学べます!](#)

「いつでも研修」プログラム



[1人1台端末の操作研修はこちらへ!](#)

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

